

## 心理学研究 50 年の追手門学院に「犯罪問題研究会」発足 大学生・地域・警察による「子どもの安全パトロール」

追手門学院大学(大阪府茨木市、学長：川原俊明)の心理学部が本年6月に立ち上げた学生と教員でつくる「犯罪問題研究会」は、9月22日に「子ども見守り活動」として、大学の近くで警察、地域の人達と合同パトロールを行います。

通学中に事件に巻き込まれる子ども達が少なくない中、小学生を持つ保護者から「子どもの安全」に対する要望が多いことを受け、本年度の実践活動の一つとして行います。

本学の心理学部は開設から50年、臨床・発達、犯罪・社会、脳科学など、50科目以上の専門領域を誇ります。この伝統・実績を生かし、本研究会は「犯罪・社会」の分野で学生が心理学的知識を応用する力を養うことや学生が企画・立案した活動を通じて地域貢献活動を行います。

今後は、通学路の「見守り活動」を小学校の授業期間中に週複数回実施できるように準備を進めています。また、見守り活動に限らず他の活動においても学生らが課題を見つけ、地域にとってよりよい安全対策を企画立案していきます。学外での実践活動を通して学生が教室ではできない体験の様子をぜひご取材くださいますようお願いいたします。



9月11日、大学近くの総合スーパー施設で実施した、ひったくり防止カバー無料取付啓発活動の様子

### 【ポイント】

- 本年6月、追手門学院大学に学生80名と教員による犯罪問題研究会が発足
- 追手門学院大学の心理学部の学生らが地域ボランティア・茨木警察署と合同で「子ども見守り活動」を実践
- 通学路における犯罪問題に対して、50年の教育・研究実績をベースに心理学的見地から助言を行う

### 【実施概要】

日時：2017年9月22日(金)

集合時間：14時45分集合 2時間程度のパトロール

集合場所：茨木市立福井小学校(校門前)

参加者：地域ボランティアの方々、茨木警察署、追手門学院大学(心理学部)犯罪問題研究会の学生

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL: 072-641-9590 谷ノ内・足立